



な か は ら

学校教育目標：

心身ともに逞しく、主体的にねばり強く学び、思いやりのある児童の育成

文責 校長 池田 雄一郎

走り抜けた!!

～校内持久走大会～

12月14日(木)、肌寒い中ではありましたが、持久走大会を開催しました。これまで、体育の時間を中心に、持久力を高める運動を繰り返し、子供たちも、昨年度の順位を超えとか、いい記録を出すとかそれぞれに目標を立て励んできました。スタート直前まで緊張感に包まれていましたが、どの学年もスタート直後勢いよく飛び出し、どの子も歯を食いしばって最後まで走り抜けていました。沿道からもたくさんの保護者や地域のみなさんからの声援をいただきました。本当にありがとうございました。



「ねばり強くやり抜く子供たちに」

2学期終業式より(令和5年12月22日(金))

1年間で一番長い2学期、大きく成長しましたか?2学期は、運動会や犬童球溪頭彰音楽祭、集団宿泊教室、修学旅行、社会科見学などたくさん行事がありました。学校以外の人ともたくさん出会いました。みなさんがしっかり学んでいる姿を見ることができました。

さて、2学期の始めに、「全員、あいさつ、返事を大きな声で元気よくしてほしい。」とお願いしました。校門前で朝のあいさつはずいぶんよくなったと思います。もともと元気よくなればいいなあと思います。

みんな知っている中原小学校の目指す姿は、「なかはら」です。「な」は仲良くできる子ども、「か」は賢い子ども、「は」はハキハキできる子ども、「ら」は楽しげ頑張る子どもですね。特に、楽しげ、ねばり強く最後までやりきる姿を持久走大会で目にすることができました。

スタート直後に、ある女の子が転んでしまったのです。私は、どうするのか見ていました。すると、その子は、おそらく家族の人だと思うのですが、手を引かれて走り始めたのです。擦り傷も作って痛かったと思います。ショックで悲しくてつらかったと思います。でも、その子は最後まで走ったんですね。

先生は、中原小の子供たちに必要なのは、こんな心と行動力だと思うのです。勉強も運動も、難しいから、わからないから、きついからすぐあきらめるのではなく、ねばり強くがんばってほしいと思います。3学期が楽しみです。

最後に冬休みの3つの約束をお願いします。

1つめの約束は『いのち』を守る、2つめの約束は『時間』を守る、3つめの約束は『きまり』を守る、すべて、みなさんが心も体も大きく成長するために必要なことです。

1月9日、3学期始業式で会いましょう。

一筆

12月13日(水)、人権集会を行いました。各学級から、人権目標の振り返りがあり、これからのいじめや差別のない学級を作りたいという力強い決意発表がありました。今回の集会から、発表したことに対して、思ったことや感じたことなどを、すぐに全校児童の前で発表するという場を設定しました。

何人も手が上がり、自分の感じたことを発表してくれました。予測困難な時代では、人と人が協力して課題を解決していく力が必要であり、そのためには自分の意見や考えをはっきり述べていくことが大切です。少しずつですが前進している姿を見ることができました。

門松づくり

12月10日(日)朝早くから、越替さんのご指導の下、門松としめ縄づくりをPTAのみなさんで行いました。このような季節の行事は、年の瀬を迎えたことや、何よりも日本人として昔から大切にしてきた伝統の重さを感じさせられます。子供たちも参加し、熱心にお手伝いをしてくれました。心に刻んでほしいと思います。

